

東海支部 第 35 回塑性加工技術セミナー

基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（板成形 3 回コース）

— 実験で理解する板成形（1 回目） —

日 時：令和 4 年 6 月 20 日(月), 6 月 21 日(火) 9:00~17:00

会 場：大同大学滝春校舎 A 棟 14 階交流室
[〒457-8530 名古屋市南区滝春町 10 番地 3
Tel: 052-612-6111]

交 通：名古屋鉄道常滑線 大同町駅下車 徒歩 3 分

主 催：日本塑性加工学会東海支部

協 賛：軽金属学会東海支部, 精密工学会東海支部,
日本機械学会東海支部, 日本金属学会東海支
部, 日本鉄鋼協会東海支部, 自動車技術会中
部支部

趣 旨：東海支部では, 初級技術者を対象とした「塑性加
工技術セミナー」を平成 20 年度より開講してい
ます。

本年度も, 下記の「板成形 3 回コース」を開講
しますので, 企業の第一線で御活躍されている
方々には, 本技術セミナーを貴社の新入社員の教
育に是非とも御活用下さい。

- 1) 入門講座：実験で理解する板成形
- 2) 基礎講座：演習で学ぶ板成形
(8 月~9 月に名古屋工業大学で開催予定)
- 3) 応用講座：シミュレーションで確かめる板成形
(9 月に名古屋で開催予定)

本技術セミナーでは, 帯板の V 曲げと円板の深
絞りを例にして板成形の基礎を学びます。さらに,
普通鋼と高張力鋼 (あるいはアルミニウム合金)
の違いにも着目し, スプリングバック量や限界絞
り比が材種に依存することを学びます。第 1 回で
は, V 曲げと深絞りを実験で理解します。続いて
第 2 回では, V 曲げと深絞りの初等解析を演習を
通して学びます。最後の第 3 回では, V 曲げと深
絞りを FEM シミュレーション (JSTAMP を予定)
を用いて解析します。

また, 毎年人気の, 大学や企業の大先輩の特別
講演「経験に学ぶ塑性加工」を本年度も引き続き
開催します。

プログラム：

○第 1 日目 6 月 20 日(月)

- 9:00- 9:05 開講にあたって 支部長挨拶
9:05- 9:30 帯板の引張試験及び V 曲げ試験(説明)
9:30-12:00 帯板の引張試験及び V 曲げ試験(実験)
13:00-15:30 データ整理(塑性係数, n 値, r 値,
スプリングバック)
15:30-17:00 経験に学ぶ塑性加工(1)
戸田宗敬氏(遠隔講義)

○第 2 日目 6 月 21 日(火)

- 9:00- 9:30 円板の深絞り試験(説明)
9:30-12:00 円板の深絞り試験(実験)
13:00-15:30 データ整理(限界絞り比)
15:30-17:00 経験に学ぶ塑性加工(2)
森下忠晃氏(遠隔講義)

講 師：1 日目：戸田宗敬, 岩田隆道,
薦森秀夫, 小森和武
2 日目：森下忠晃, 岩田隆道,
薦森秀夫, 小森和武

持ち物：筆記用具, ノート, 関数電卓

資 料：事前に配布します。

参考書：「例題で学ぶ はじめての塑性力学」

日本塑性加工学会編 森北出版(ご購入希望の方
に「会員価格」で斡旋販売致します。¥2,250)

定 員：10 名(申込締切は 6 月 10 日。ただし, 定員になり
次第〆切)

参加費：会員 25,000 円 (協賛学協会を含む, 学生は半額),
非会員 40,000 円。ただし 3 回通しの参加費 (3 回
分) は, 会員 60,000 円, 非会員 100,000 円 (1 回
目申し込み時にご連絡下さい)。

申込方法：E-mail または FAX にて「東海支部第 35 回塑性
加工技術セミナー板成形コース (1 回目) 申込
み」と題記し, (1)氏名, (2)勤務先(名称・部課名),
(3)通信先(〒, 住所, 電話, FAX, E-mail), (4)
会員資格 (所属学協会および会員種別), (5) 3
回通しでの申し込みの希望の有無, (6)「例題で
学ぶ はじめての塑性力学」斡旋購入希望の有
無 を明記して, 下記(a)までお申し込み下さい。
※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)
へ振込にてご送金下さい。請求書受領後の返金
はできません。

※ 連絡には通常 E-mail を使いますので, でき
るだけ E-mail でお申し込み下さい。

(a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部
(庶務幹事：安部 洋平)
豊橋技術科学大学 機械工学系
E-mail : tokai@jstp.or.jp
TEL : 0532-44-6705
FAX : 0532-44-6690

(b) 振込先：三菱 UFJ 銀行 金山支店
普通預金口座：0008932
口座名義：日本塑性加工学会 東海支部

※検温やアルコール消毒等, 大同大学のコロナ対策を取り
ます。また, コロナ禍のため直前に開催を中止すること
もあります。